

第46回 中小企業景況調査 (平成 27 年 7 月 - 9 月)

《調査結果の要約》

需要の停滞で売上増加が見込めず、投資が伸び悩んでいる。

サービス業の業況が±0で推移しているのを除くと、全業種の業況はマイナス幅で推移している。

業種別にみると、以下のとおりです。

3カ月前から好転 ↑ : 建設業

3カ月前から悪化 ↓ : 製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）

変化なし = : 飲食業、サービス業

1. 全業種の業況判断DIは▲18.8（3カ月前と比べ▲5.4ポイント）とマイナス幅が拡大しました。
2. 設備投資件数は22件（3カ月前に比べ+1件）となりました。内訳の上位は、OA機器と建物等が各6件、車両運搬具5件、機械設備4件です。
3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：49%（55社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加：29%（33社）、③単価の低下・上昇難：29%（32社）、④利用者ニーズの変化：27%（30社）が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内中小企業の業況は、一部業種に足踏みが見られるものの、持ち直しの動きを示している。2015年7-9月期の全産業の業況判断DIは、▲15.5（前期差3.2ポイント増）となり、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。製造業の業況判断DIは、▲12.8（前期差2.8ポイント増）とマイナス幅が縮小した。業種別に見ると、化学でマイナスからプラスに転じ、木材・木製品、窯業・土石製品、印刷など7業種でマイナス幅が縮小し、電気・情報通信機械器具・電子部品、機械器具、金属製品、家具・装備品など6業種でマイナス幅が拡大した。非製造業の業況判断DIは、▲16.4（前期差3.2ポイント増）とマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、小売業、建設業、サービス業、卸売業の4産業すべてでマイナス幅が縮小した。
- ・神奈川県の中小企業景況は、総合の業況DIは、前期比2.0ポイント低下の▲29.4で、3期連続の上昇から下降した。経営状況では、売上DIは前期比2.0ポイント低下の▲21.2、また、採算DIは前期比0.1ポイント低下の▲28.6となった。今後の業況DIを見ると、3カ月後は現在比5.1ポイント上昇の▲24.3、半年後は現在比5.4ポイント上昇の▲24.0を見込んでいる。

*国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成27年10月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から150企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	15	23	30	37	30	150
回答数	12	14	20	20	24	22	112
回答率	80.0%	93.3%	87.0%	66.7%	64.9%	73.3%	74.7%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI：Diffusion Index（デフュージョンインデックス・景気動向指数）の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期；1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・前期比；3ヵ月前との比較
 - ・前年同期比；1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30% の場合、次のような計算になります。

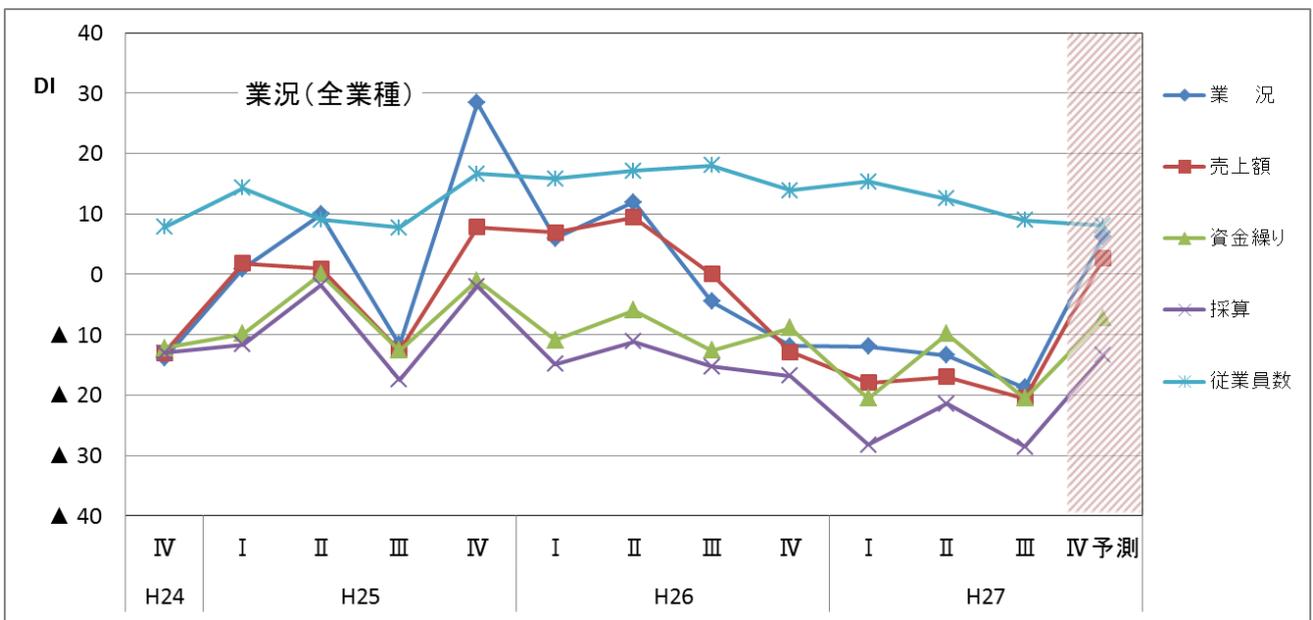
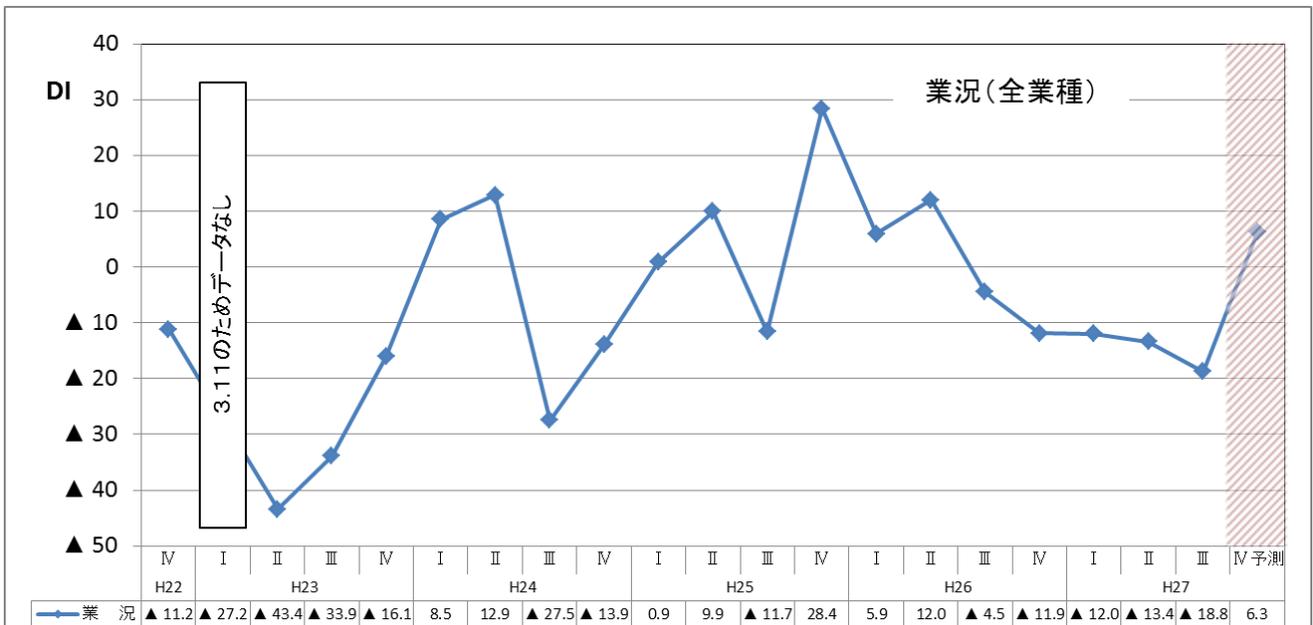
$$\begin{aligned} \text{DI} &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

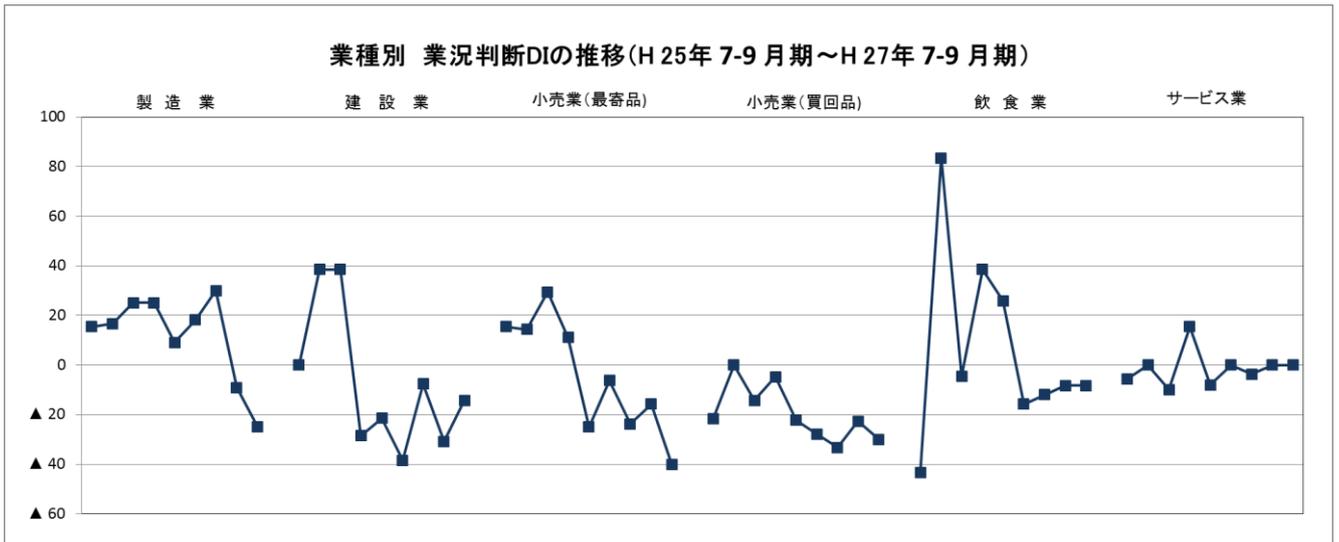
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- 全業種の業況判断 DI は▲18.8（前期比▲5.4 ポイント）とマイナス幅が拡大しました。3ヵ月先は+6.3 と改善の見通しです。
 - 売上 DI は▲20.5（前期比▲3.6 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3ヵ月先は+2.7 と改善の見通しです。
 - 資金繰り DI は▲20.5（前期比▲10.7 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲7.1 と改善の見通しです。
 - 採算 DI は▲28.6（前期比▲7.1 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲13.4 と改善の見通しです。
 - 従業員数 DI は+8.9（前期比▲3.6 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3ヵ月先は+8.0 と人手不足感は横ばいの見通しです。
- 業種別の業況判断 DI は前期比で、建設業で改善し、製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）で悪化しました。飲食業とサービス業は横ばいでした。



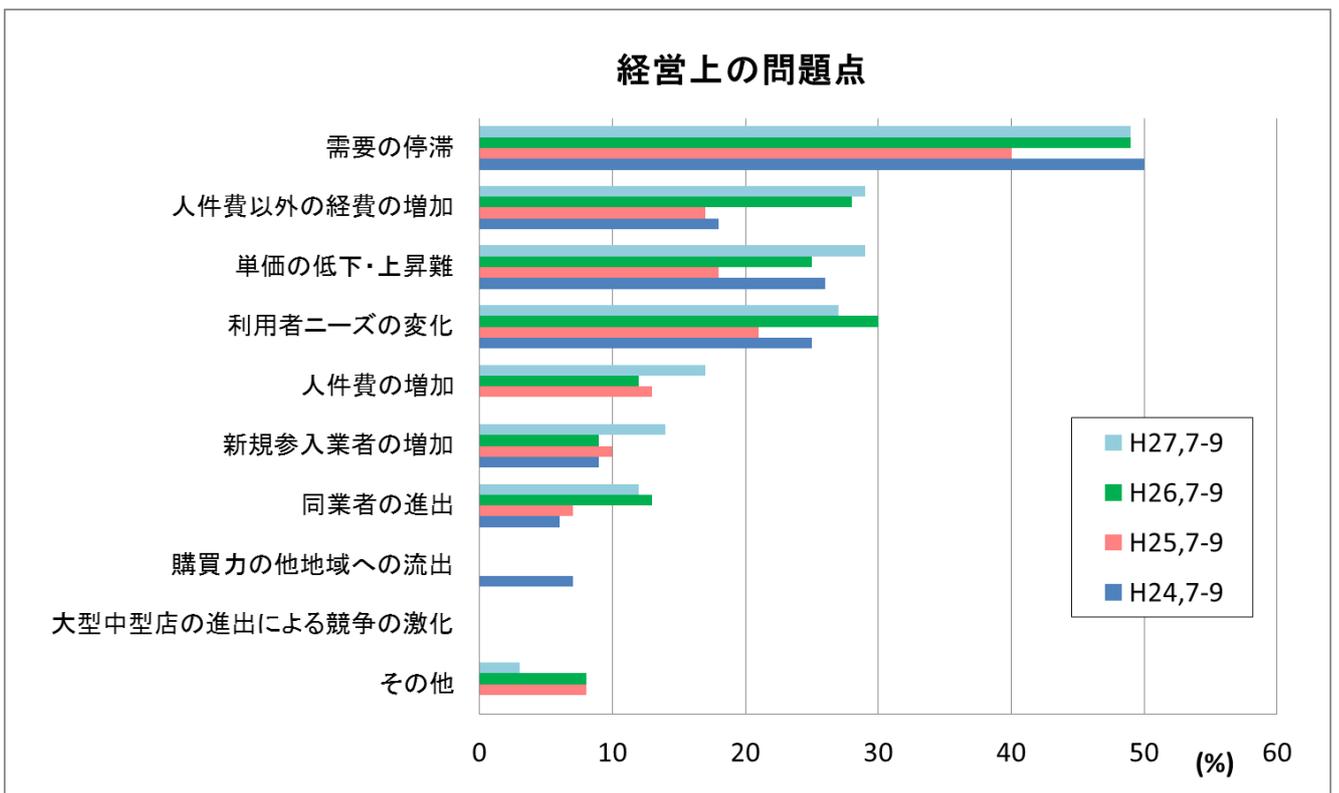


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は22件（3ヵ月前に比べ+1件）となりました。内訳の上位はOA機器と建物等が各6件、車両運搬具5件、機械設備4件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：49%（55社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加：29%（33社）、③単価の低下・上昇難：29%（32社）、④利用者ニーズの変化：27%（30社）が続いています。

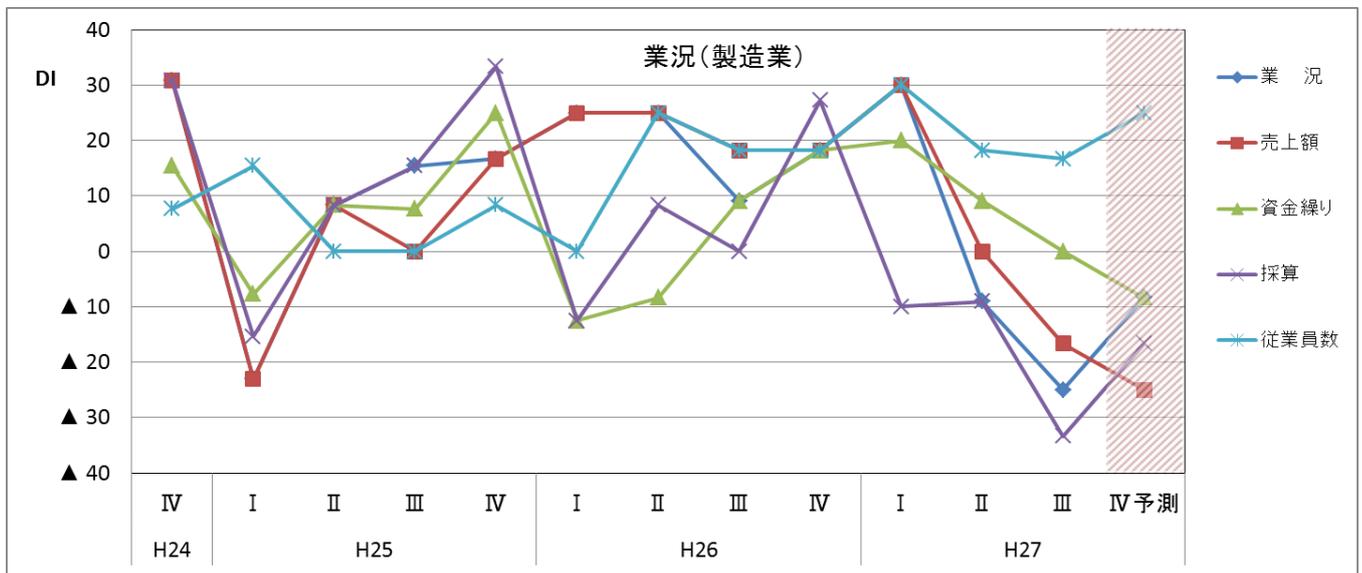


II. 業種別

1. 製造業

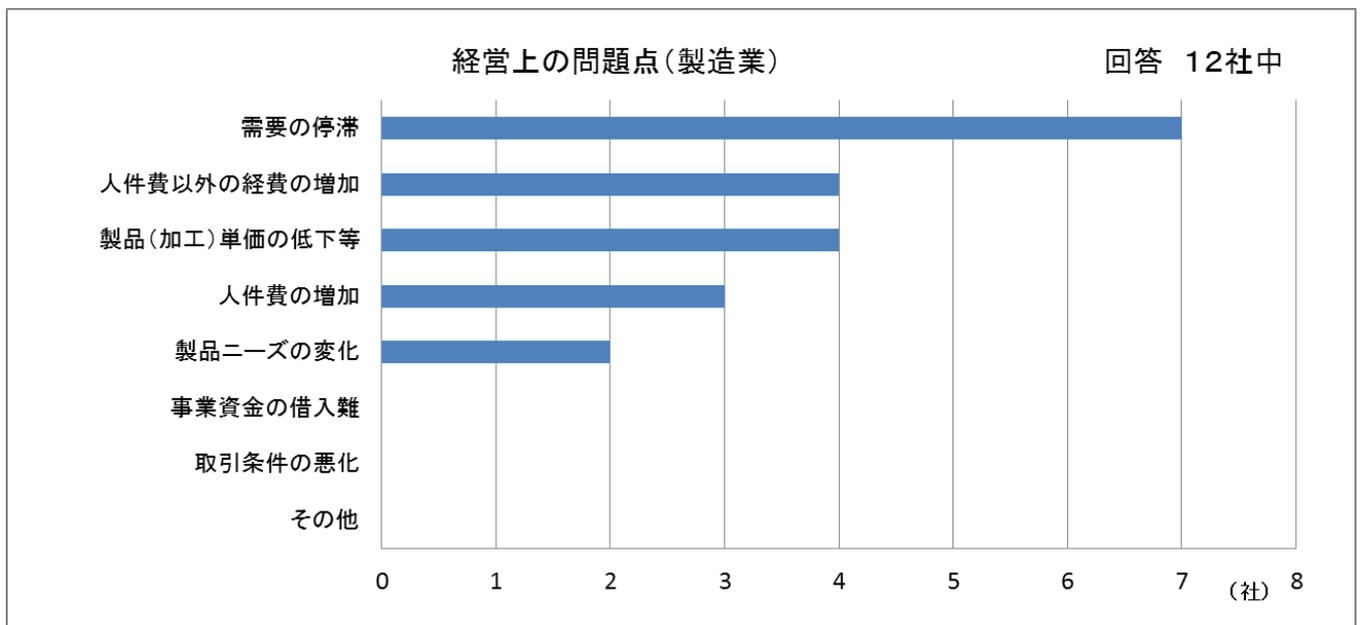
□業況DI

- ・業況判断DIは▲25.0（前期比▲15.9ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲8.3と改善の見通しです。
- ・売上DIは▲16.7（前期比▲16.7ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲25.0とさらに悪化の見通しです。
- ・資金繰りDIは±0（前期比▲9.1ポイント）とプラス幅が縮小し、3ヵ月先は▲8.3と悪化の見通しです。
- ・採算DIは▲33.3（前期比▲24.2ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲16.7と改善の見通しです。
- ・従業員数DIは+16.7（前期比▲1.5ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3ヵ月先は+25.0と人手不足感は拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器3件、車輛運搬具1件です。

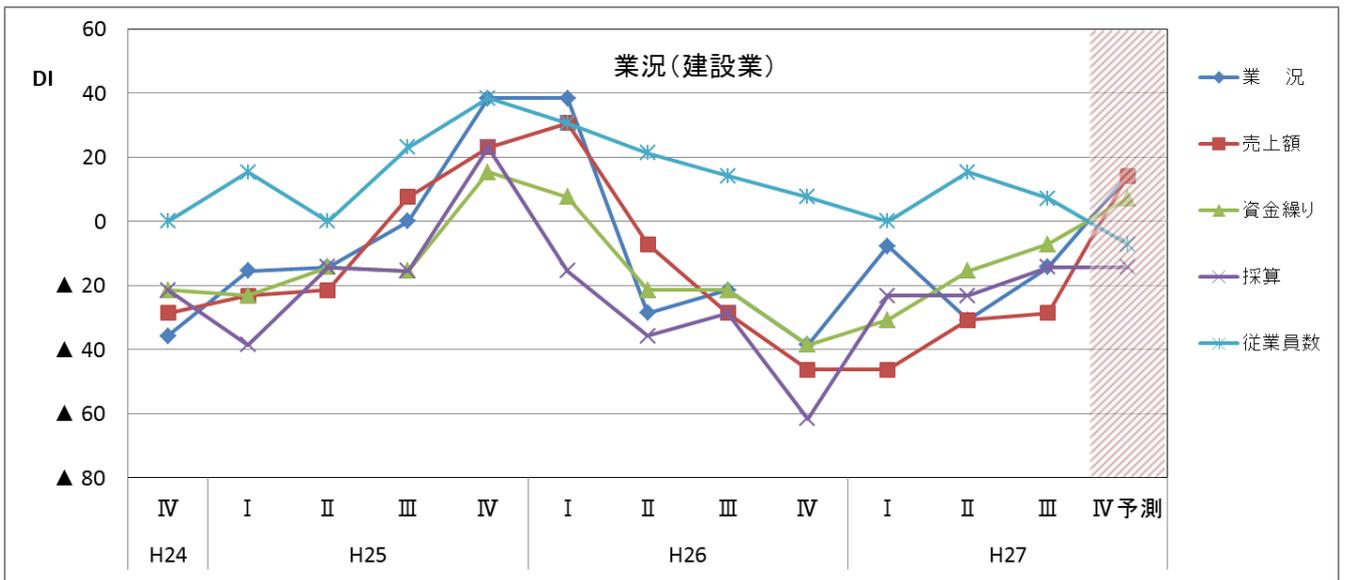
□経営上の問題点



2. 建設業

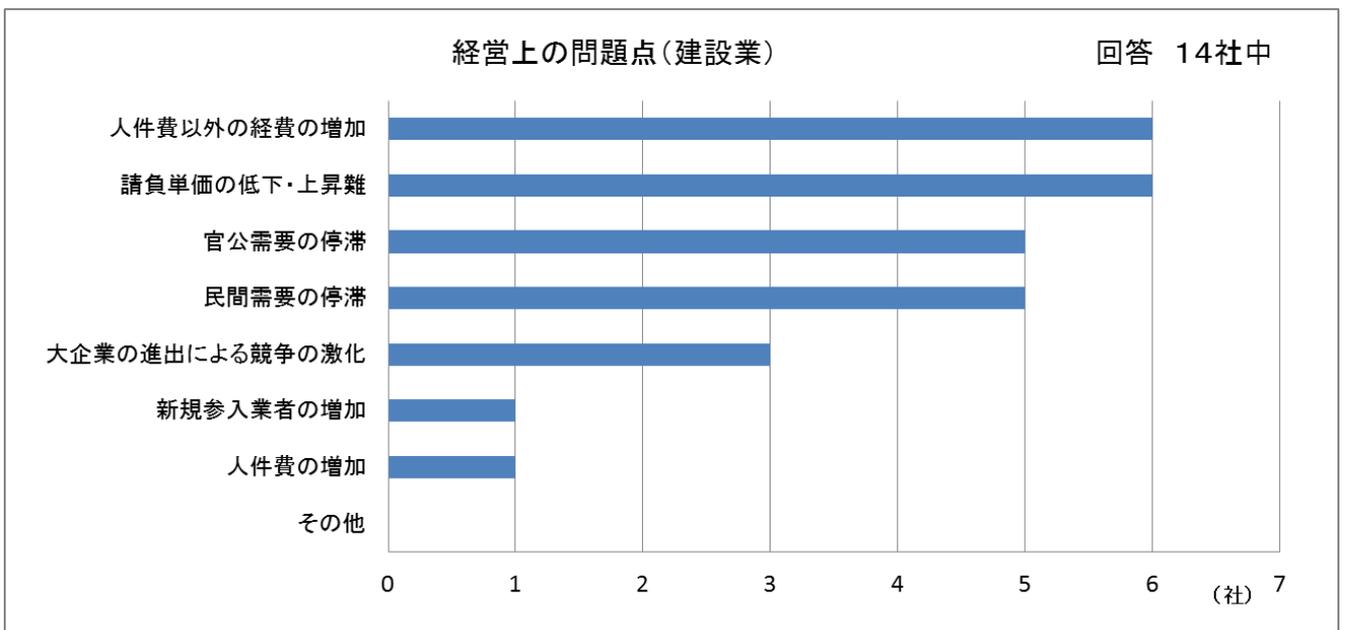
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は▲14.3（前期比+16.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は+14.3 と改善の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲28.6（前期比+2.2 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+14.3 と改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は▲7.1（前期比+8.2 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は+7.1 と改善の見通しです。
- ・ 採算 DI は▲14.3（前期比+8.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲14.3 と横ばいの見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+7.1（前期比▲8.2 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は▲7.1 と人手過剰感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具、O A機器の各2件と機械設備の1件です。

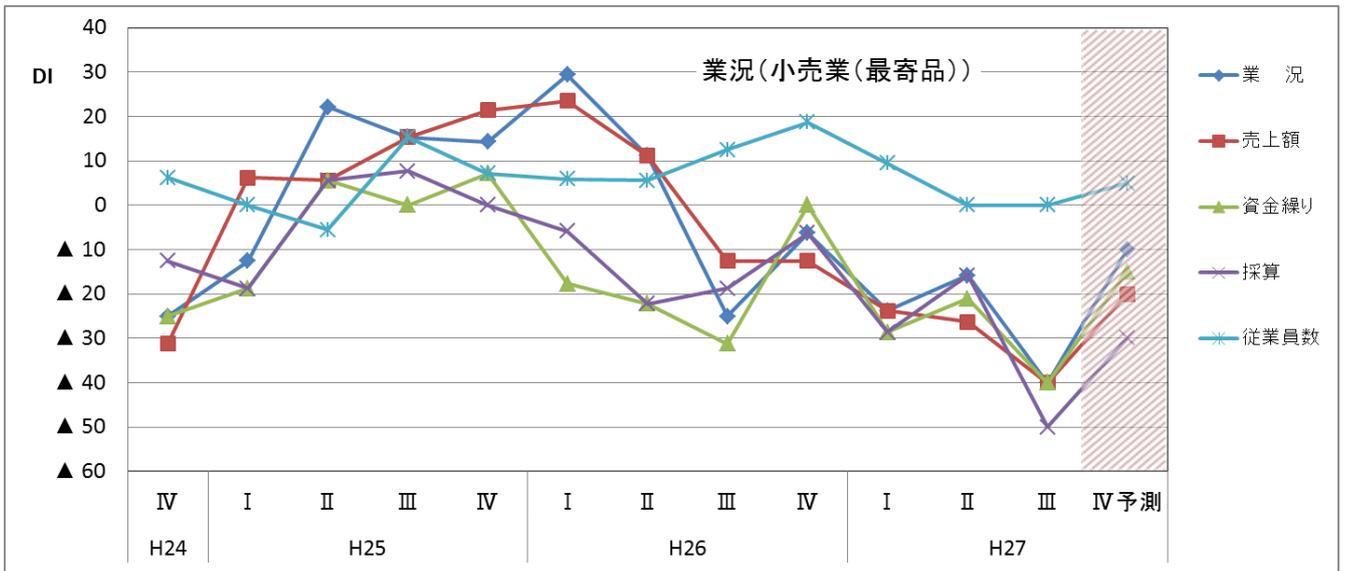
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

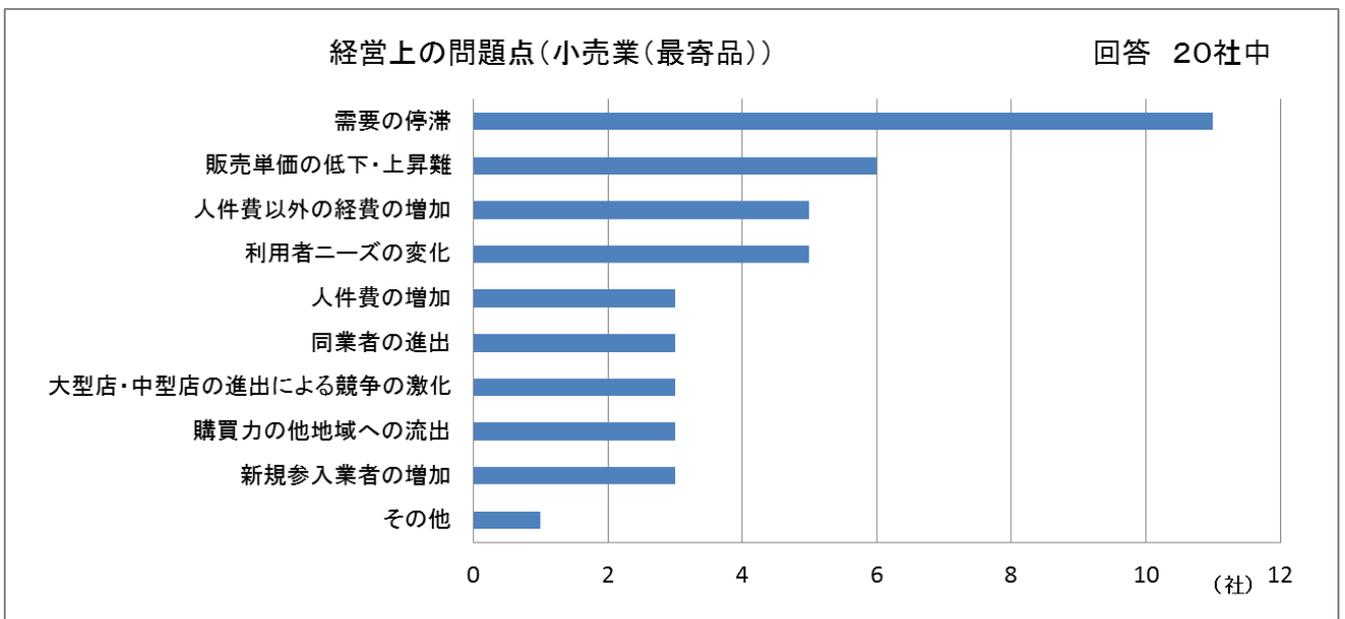
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲40.0（前期比▲24.2 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲10.0 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲40.0（前期比▲13.7 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲20.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲40.0（前期比▲18.9 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲15.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲50.0（前期比▲34.2 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲30.0 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比±0 ポイント）と人手の過不足感がなくなり、3 ヶ月先は+5.0 と不足感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物、機械設備の各 2 件と車輛運搬具、その他の各 1 件です。

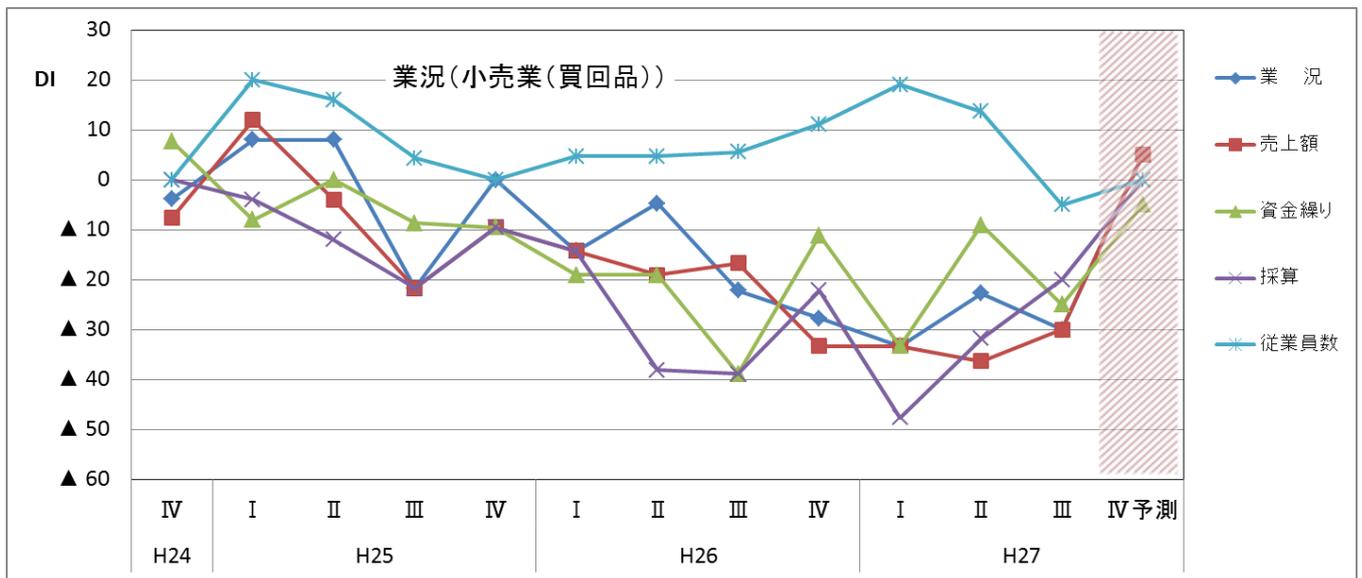
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

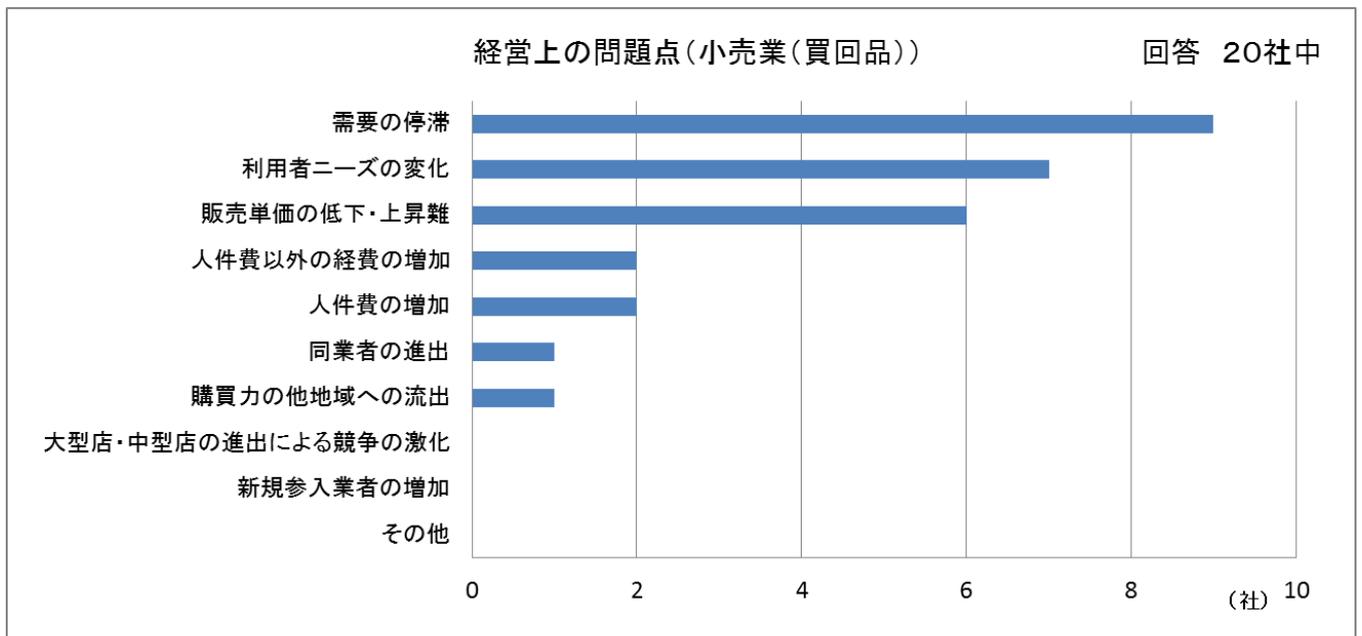
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲30.0（前期比▲7.3 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+5.0 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲30.0（前期比+6.4 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は+5.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲25.0（前期比▲15.9 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲5.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲20.0（前期比+11.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は▲5.0（前期比▲18.6 ポイント）と人手過剰感が生じ、3 ヶ月先は±0 と過不足感がなくなる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物 2 件です。

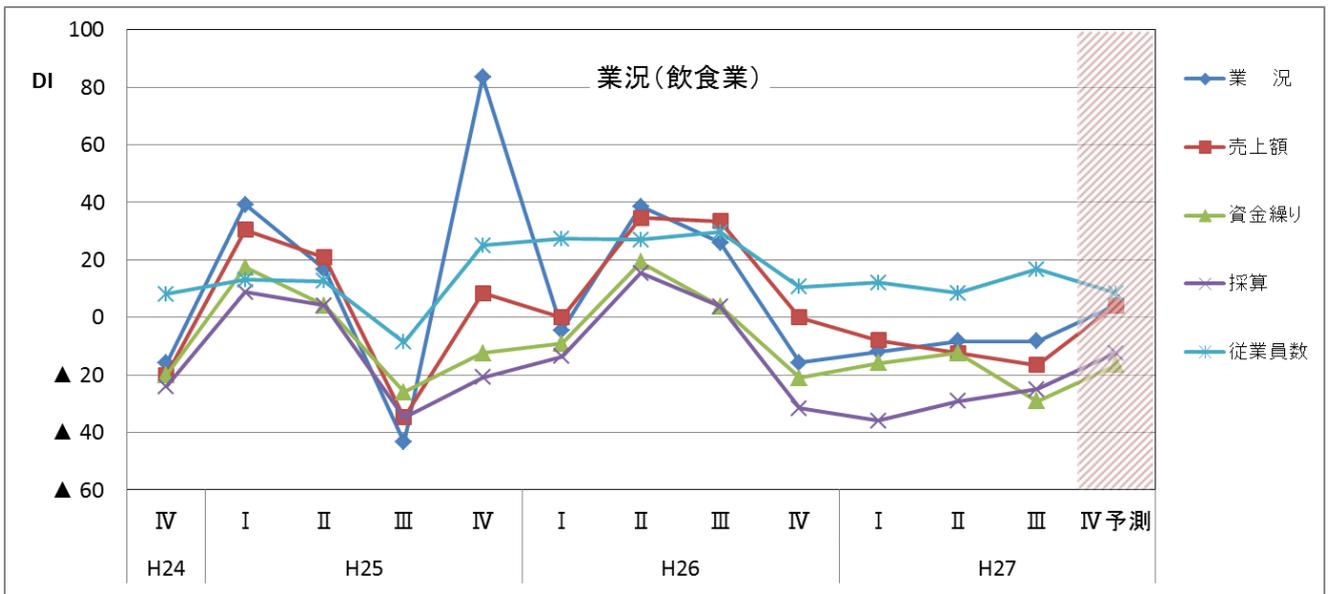
□経営上の問題点



5. 飲食業

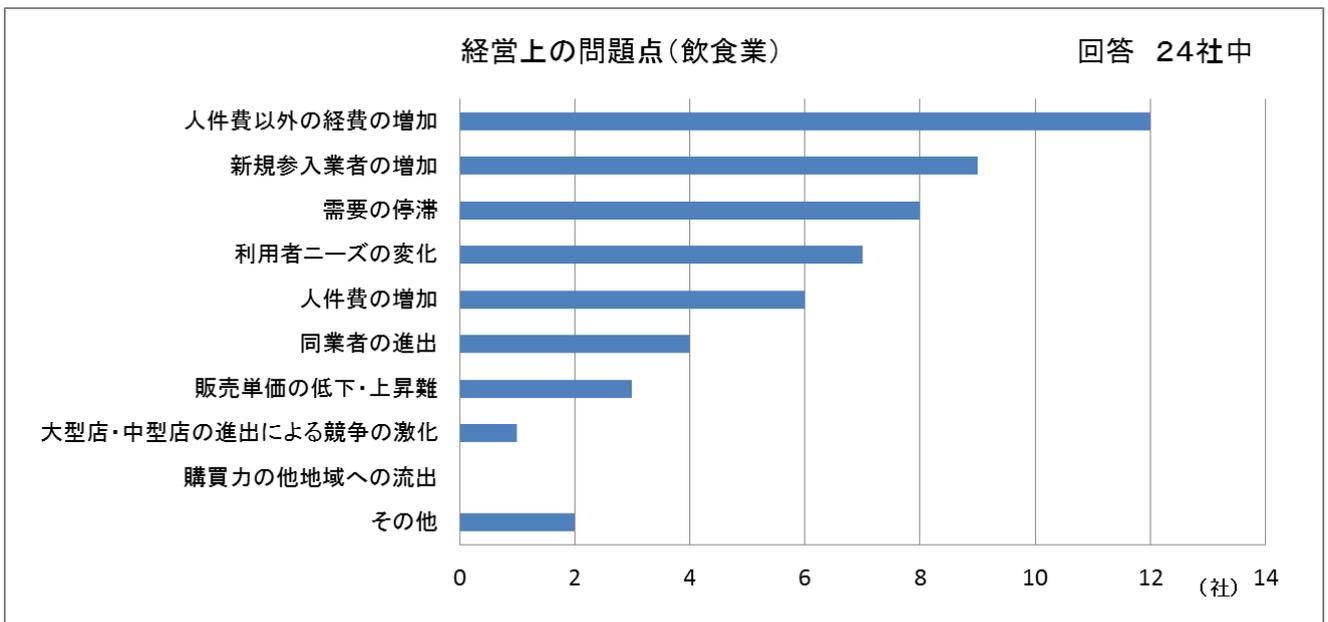
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲8.3（前期比±0 ポイント）とマイナス幅で横ばいに推移し、3ヵ月先は+4.2 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲16.7（前期比▲4.2 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3ヵ月先は+4.2 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲29.2（前期比▲16.7 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲16.7 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲25.0（前期比+4.2 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は▲12.5 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+16.7（前期比+8.3 ポイント）と人手不足感が拡大し、3ヵ月先は+8.3 と不足感が縮小する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備、車輛運搬具の各1件です。

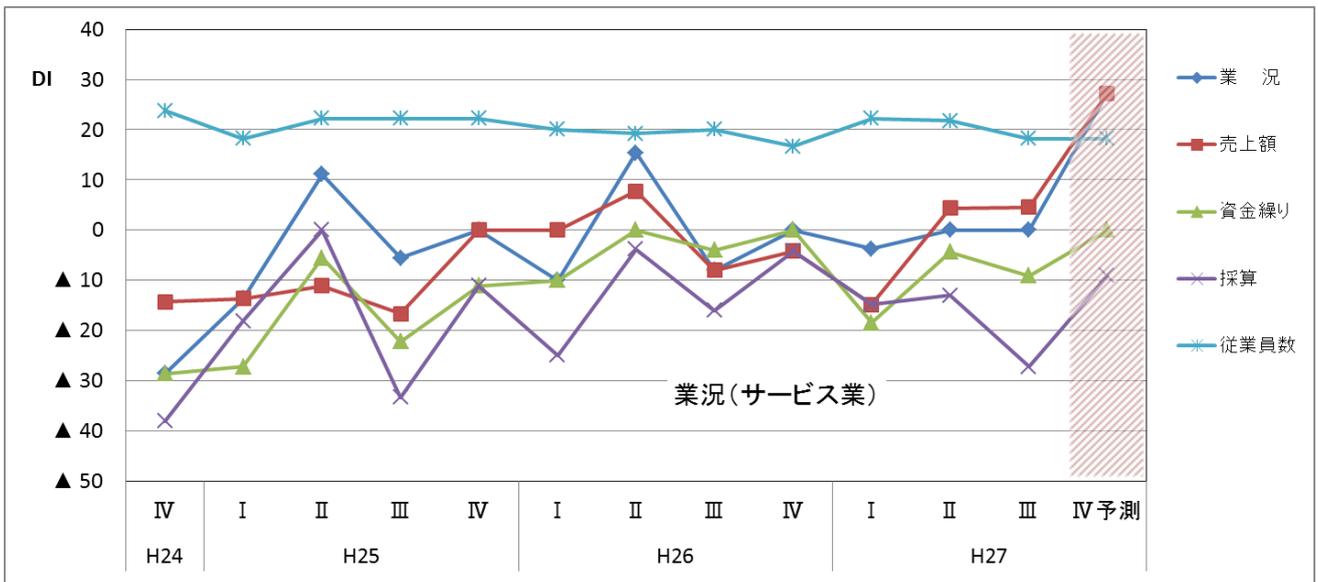
□経営上の問題点



6. サービス業

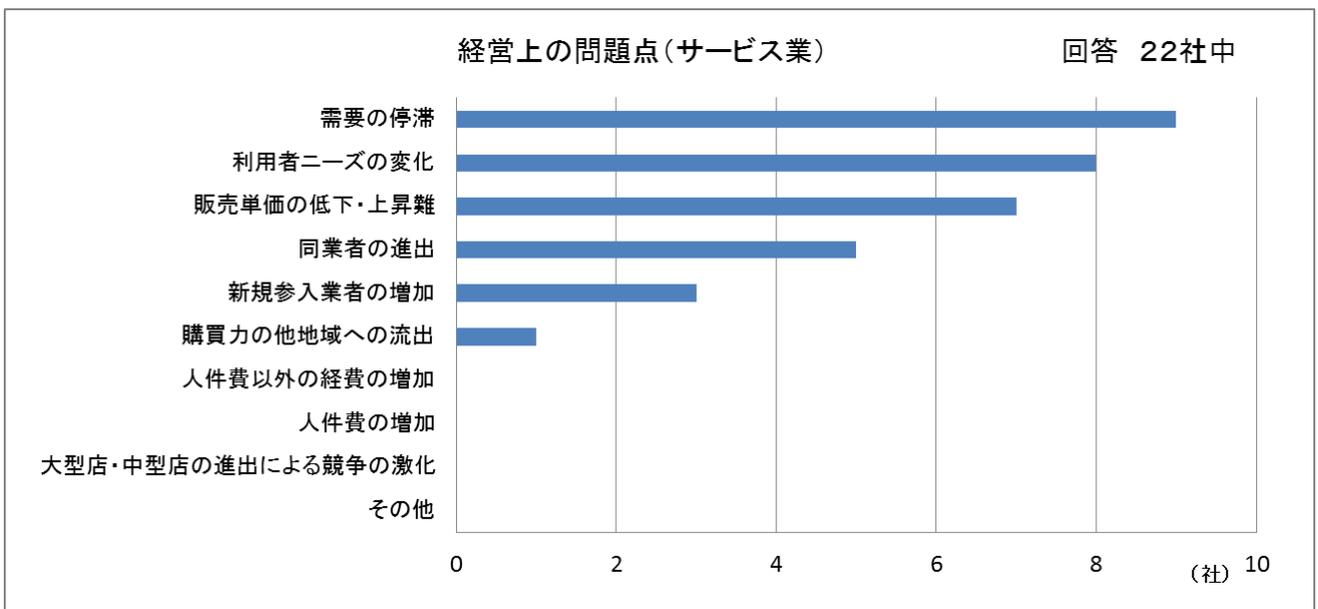
□業況 DI

- ・業況判断 DI は±0（前期比±0 ポイント）と横ばいに推移し、3 ヶ月先は+27.3 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は+4.5（前期比+0.2 ポイント）とプラス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+27.3 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲9.1（前期比▲4.7 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲27.3（前期比▲14.2 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲9.1 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+18.2（前期比▲3.6 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+18.2 と不足感は横ばいの見通しです。

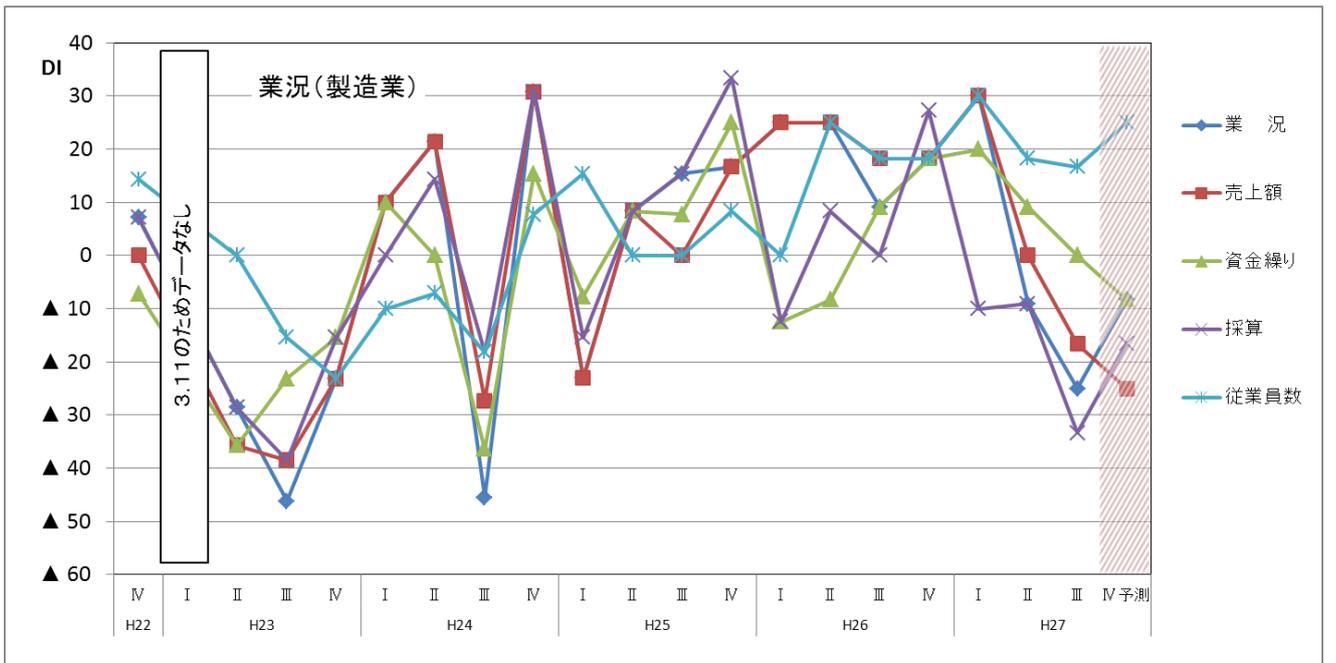
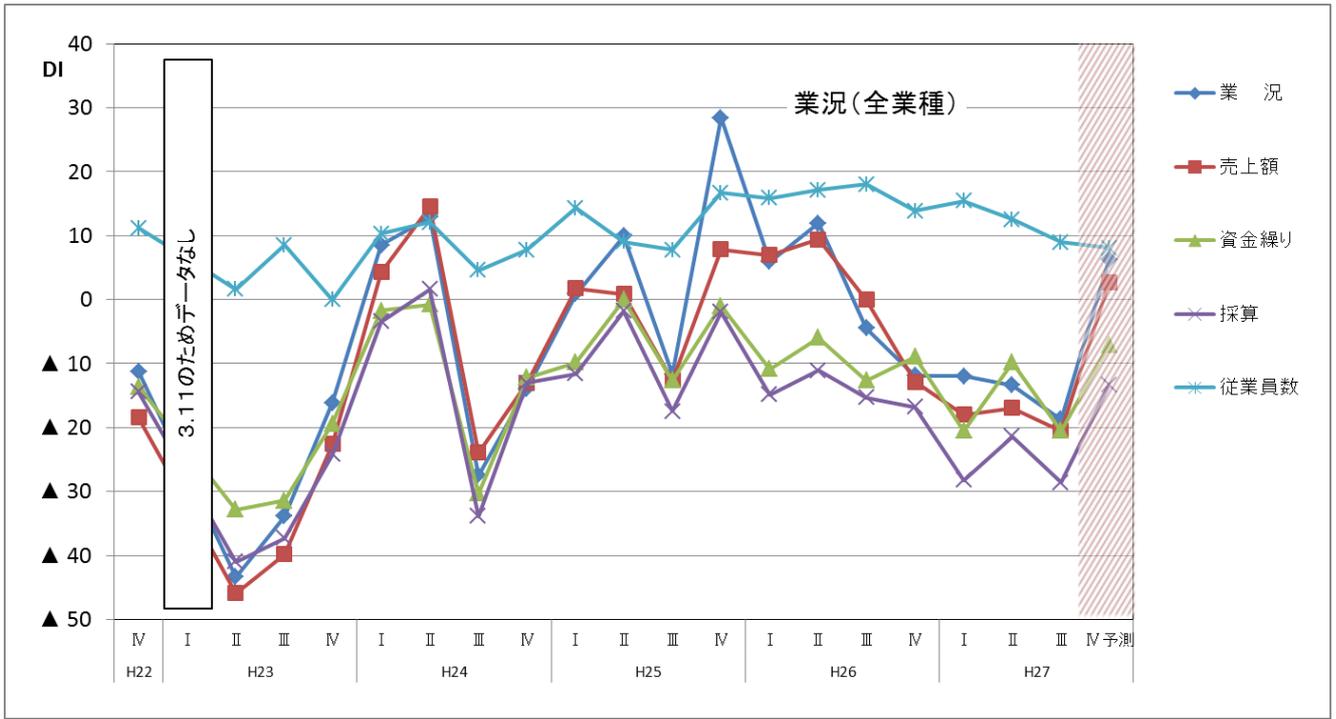


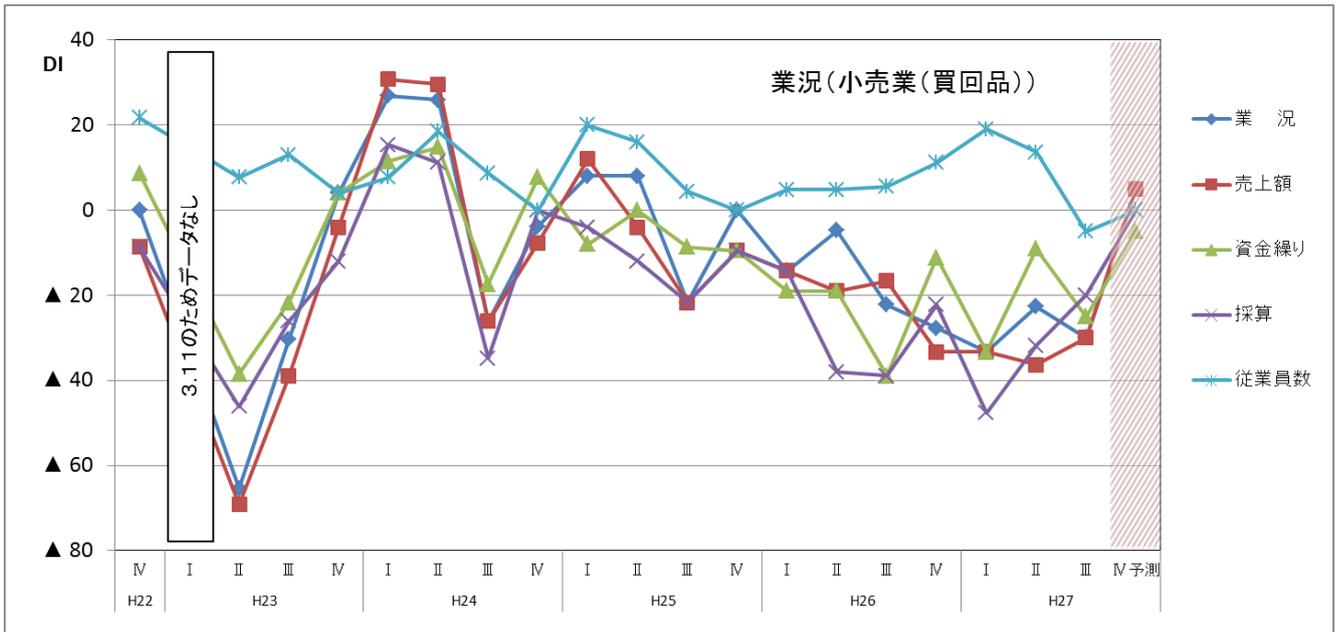
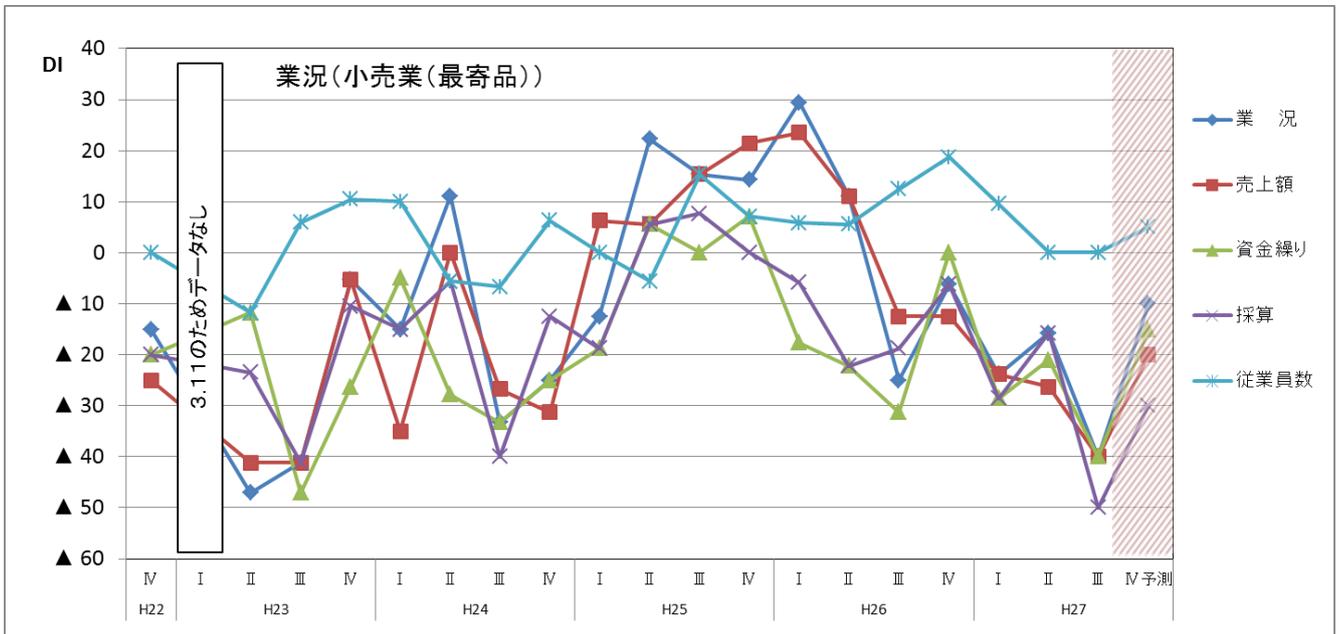
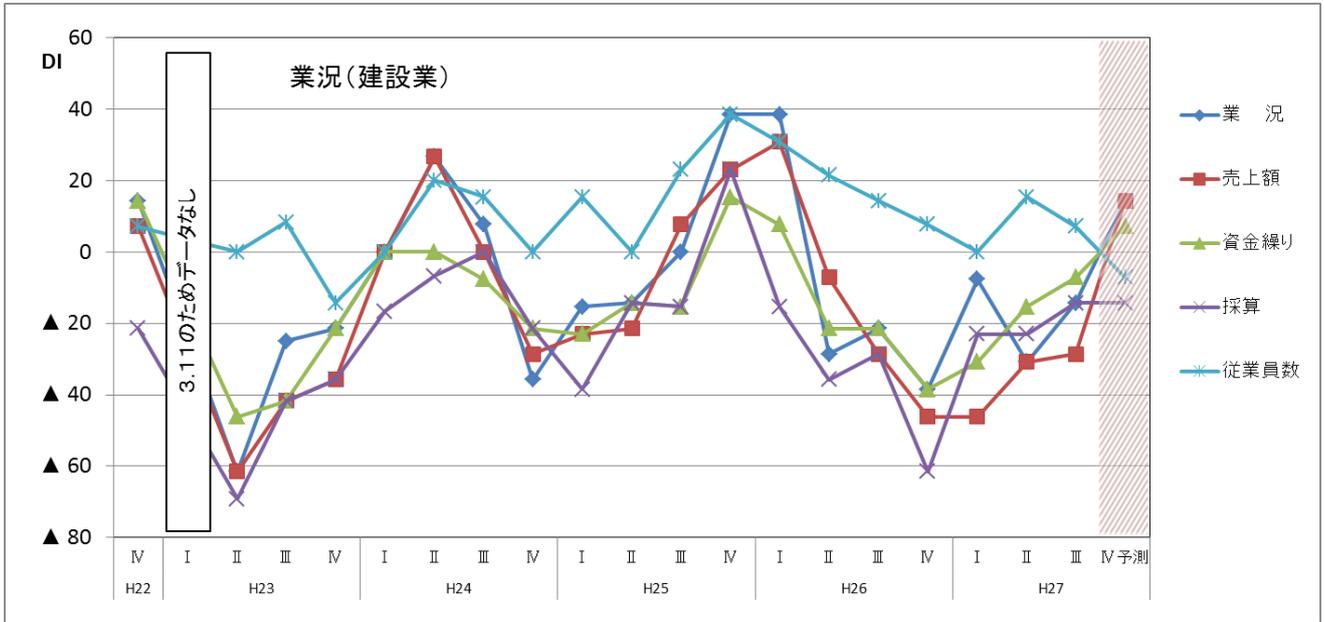
□設備投資の動向 設備投資件は建物 2 件と O A 機器 1 件です。

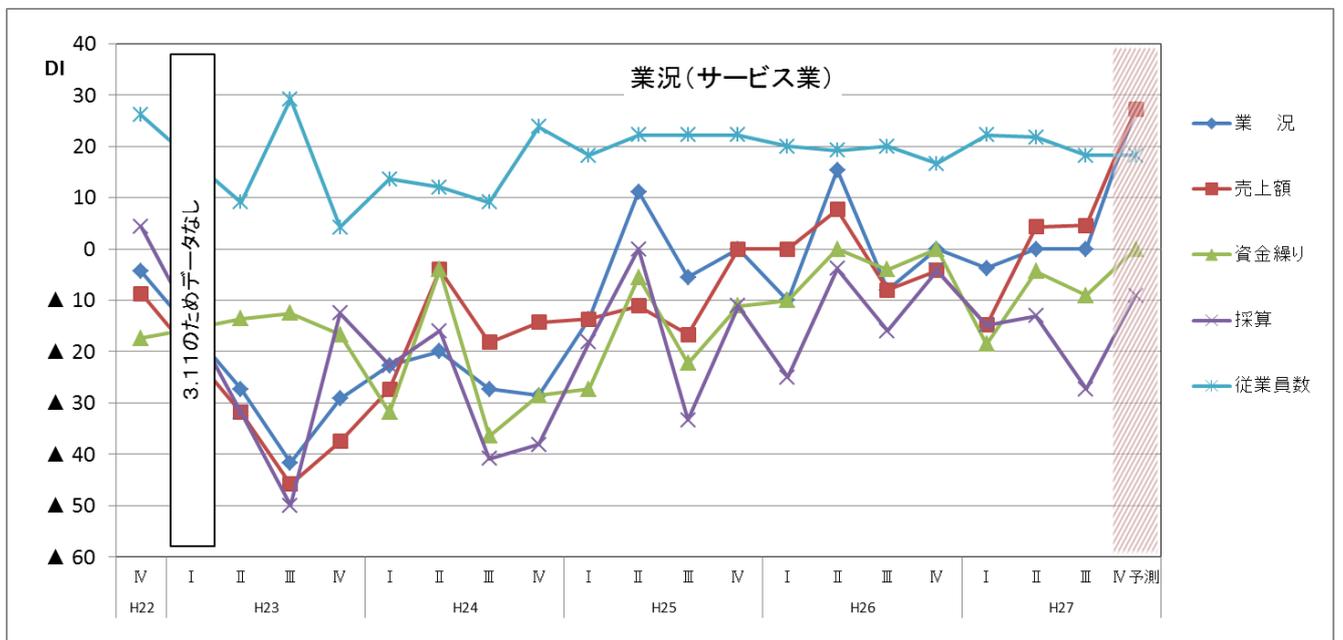
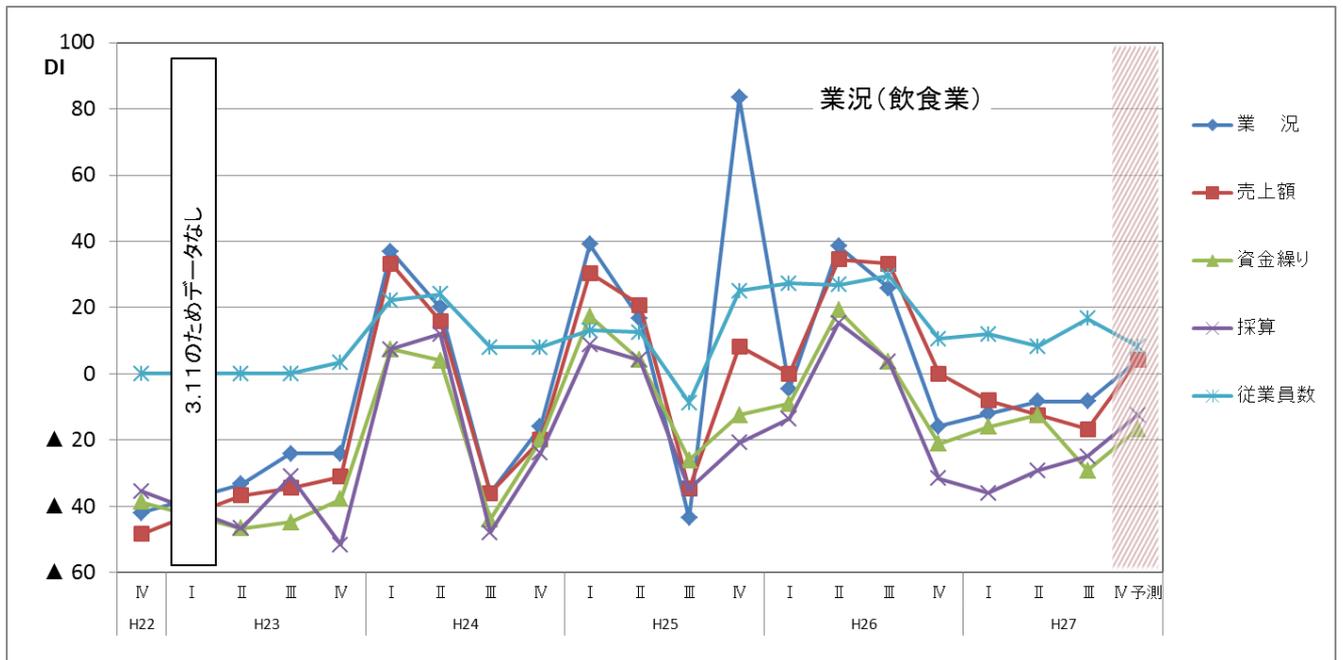
□経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H22				H23				H24				H25				H26				H27						
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	IV予測	
OA機器	4	-	8	4	4	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	3						
機械設備	1	-	3	1	6	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	2						
車輛運搬具	1	-	3	4	3	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	2						
建物	3	-	3	5	4	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	2						
その他	1	-	3	3	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1						

製造業	H22				H23				H24				H25				H26				H27						
	IV	I	II	III	IV	IV予測																					
OA機器	1	-	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	0						
機械設備	0	-	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0						
車輛運搬具	0	-	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	0						
建物	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0						
その他	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

建設業	H22		H23			H24				H25				H26				H27			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	1	-	1	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	1
機械設備	0	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
車輛運搬具	0	-	0	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1
建物	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H22		H23			H24				H25				H26				H27			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	1	-	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0
機械設備	1	-	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	2
車輛運搬具	0	-	1	2	0	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0
建物	0	-	0	2	2	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1
その他	0	-	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0

小売業 (買回品)	H22		H23			H24				H25				H26				H27			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	-	1	1	1	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0
機械設備	0	-	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	0	-	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0
建物	0	-	1	1	0	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0
その他	0	-	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

飲食業	H22		H23			H24				H25				H26				H27			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	1	-	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0
機械設備	0	-	2	0	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	0
車輛運搬具	1	-	0	0	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1
建物	3	-	2	1	1	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	0
その他	1	-	2	2	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0

サービス業	H22		H23			H24				H25				H26				H27			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	-	3	1	0	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	2
機械設備	0	-	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0
車輛運搬具	0	-	1	0	0	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	0
建物	0	-	0	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	1
その他	0	-	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

以上